

瑞穂地域審議会

答 申 書

平成28年3月29日

瑞穂地域審議会

目次

「農業従事者の高齢化と後継者不足、農地の荒廃の問題について」・・・P 1

「水産業の振興について」・・・P 2

「農業のグローバル化への対応について」・・・P 2

「企業への支援及び企業誘致、雇用対策について」・・・P 2

「下水道等への加入促進と総合的な環境整備について」・・・P 3

答 申 書

雲仙市長 金澤 秀三郎 様

平成27年5月18日付けで諮問のあった事項について、当地域審議会において審議した結果、下記のとおり答申いたします。

記

新市建設計画(総合計画)の執行状況に関する事項について

[農業従事者の高齢化と後継者不足、農地の荒廃の問題について]

- ・交通インフラの整備に伴い通勤が容易になり、兼業農家が増加するとともに、高齢化による離農や廃業が進むことにより、後継者の育成が課題となっており、厳しい状況の中で逆境に立ち向かう熱意ある農業従事者の育成のための、対策を講じる必要があります。
- ・農地は農業の基礎となる重要な要素であり、農地の集積を促進するとともに、農地中間管理機構の取り組みについては、具体的な目標を設定し、農業用地の賃貸借に関する好循環を図る必要があります。

[水産業の振興について]

- ・アサリ稚貝、カキ種購入に対する支援が実施されておりますが、アサリ稚貝の生育状況が芳しくない状況が続いています。根本的な解決を図るために、原因の調査及び対策の研究に取り組む必要があります。
- ・漁獲量が低迷していることから、漁にでることが少なくなり、廃業が進むなど、水産業にとっても従事者、後継者の不足は深刻な課題です。人材の確保について対策を講じる必要があります。

[農業のグローバル化への対応について]

- ・TPP 協定交渉が大筋合意され、地域農業を取り巻く先行きの不透明さが増してきています。現在、対策となる具体的な計画が示されていないため、地域農業グローバル化のための具体的な計画を早期に示すとともに、進捗状況を注視しながら特段の対策を講じる必要があります。

[企業への支援及び企業誘致、雇用対策について]

- ・トヨタ自動車シートカバー製造の旭工業株式会社の工場立地が決定したことは、市の企業誘致に関する努力の成果であると考えます。今後は、市内企業間の情報交換の機会を創出し、市内商工業全体での経営力の強化を図る必要があります。
- ・地域貢献が著しい企業への支援を行うことで、地域雇用の創出などの成果を求める必要があります。

[下水道等への加入促進と総合的な環境整備について]

- ・下水道加入に対するメリットが住民に浸透しておらず、特に高齢者世帯では、加入が進んでおりません。戸別訪問等により、丁寧な説明を実施し、下水道加入に対する理解を得る対策が必要です。

なお、本計画は新市を建設していくため、長期的視野に立って策定されたものであり、本答申で指摘した事項を始め、市が行う諸施策の展開については、健全な財政運営を常に心がけ、地域や市民と協働のもと、計画に示される将来像の実現に向けた弛まぬ努力を行なっていく必要があります。

地域振興に関する事項について

別紙、提言書のとおりとする。

平成28年3月29日

瑞穂地域審議会
会長 山口 照男